

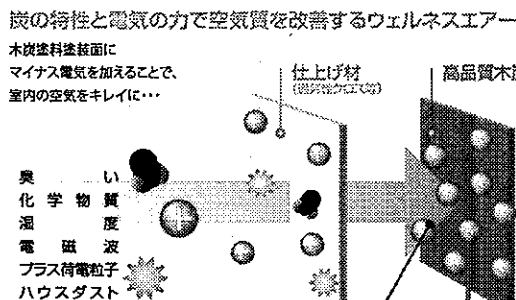
住宅メーカー・工務店・ビルダー・不動産

スギ花粉低減に効果

ウェルネスエアー 木炭塗料が吸着

ヤマダホームズ(群馬県高崎市、増田文彦社長)は20日、高品質木炭塗料と通電する特殊壁紙、微弱電流発生装置などによる室内空気質改善システム「ウェルネスエアー」に、スギ花粉を低減する効果が、研究者による評価実験で確認できたと発表した。これまでも産学官共同でウェルネスエアーの健康・快適効果として、身体の免疫機能を司るNK(ナチュラルキラー)細胞の活性化効果などを実証してきたが、スギ花粉の低減効果も加えて、同社住宅の健康・快適性の訴求力強化につなげる。

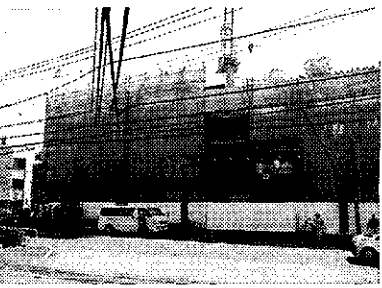
ヤマダホームズ



井や壁面をマイナス帯電させる。すると、空気中の古い化学物質、ハウスダスト、プラス荷電粒子が天井や壁面に引きつけられ、室内のマイナスイオンとプラス電荷の割合が高まる仕組みだ。自然素材と工学的な原理を導入した空気質改善システムで、2016年に本格発売。現在は同社の木質パネル構造住宅のS×Lシグマの個室で標準仕様となっており、他の住宅商品にも対応可能な。価格は1㎡あたり48万円(8畳の場合、税別)で、

三井ホーム 混構造の特養上棟 大規模耐火木造の実例に

三井ホーム(東京都新宿区、市川俊英社長)が、宿区・三軒茶屋で施工した木造特種耐火工法と鉄筋コンクリート造のハイブリッドの特別養護老人ホームが上棟し、14日に関係者向け見学会を開催した。「居住部分は木のぬくもりを感じたい」との施主の要望により、2階部分に2×4工法で建てられた。同社で初めてタワークレーンを採用



建設中の特養ホーム

するなど、施工条件の厳しい都内で、建ぺい率と容積率を最大限に生かした大規模耐火木造建築物の実現可能性を示している。今年6月頃に竣工予定という。西多摩地域で高齢者向け施設などを運営する常磐会(丹下芳典理事長)が、2016年に東京・足立で開設された木造2×4RCハイブリッド工法の特養ホーム(花畑あすか苑)を見学したことがきっかけで実現した。定員100室の大規模施設だ。国営公務員宿舎跡地の約2千平方メートル敷地(準防火地域・建ぺい率70%、容積率200%)に、地下1階、地上4階建ての耐火建築物を施工する。建築面積は約1385平方

◎住友林業、賃貸住宅向け高遮音床を共同開発 住友ゴム工業、マックスと開発し、賃貸住宅「フォレストメゾン」に採用した。住友ゴムが自動車用タイヤで培った「防振ゴム」と、マックス独自の成型方法による高強度な遮音モルタル板を使用し、床への衝撃音を大幅に軽減する。ゴムシートに突起状のゴムを付けて防振ゴムと遮音モルタル板の間に隙間を設け、上階からの振動を防振ゴムで吸収する。遮音モルタル床は、施工しやすいサイズ・重量に調整した。同社研究所の実験に即した実験で、LL値35、LH値50を達成している。

◎北海道・長沼町のふるさとテレワーク拠点が完成 ミサワホーム総合研究所とミサワホーム北海道が2017年3月から検討・整備を進めていたテレワーク拠点「ながぬまホワイトベース」。空き店舗をリフォームし、集中して働ける個

情報アイ

室や2〜3人でのリラックスした打ち合わせに適したバーカウンター、活発な意見交換を促すオープンスペース、遠隔地とのTV会議が行えるスペースなどを整えた。誰でも時間単位で利用できる coworkingスペースや、地元の特産物を使ったイベントを想定したカウンター付きキッチンなどを設け、来訪者と地域の人が交流しやすい施設を目指したという。

◎大和ハウス工業、介護事業会社・シダーの株式を取得 19日付で、有料老人ホームなどを運営するシダーの発行済み株式総数の8%を取得した。シダーとの良好な取引関係の維持・強化を図ることが目的。また、シダーは18日、2012年から続いていた損害賠償訴訟を、損害賠償訴訟を解決し、34%の同社株式のうち、17.1%が協業先・取引先などに売却されると発表している。

なかつたため、長屋として建設した。ただし、玄関のオートロックや宅配ボックス、自転車置き場は建物の外に付属物として設置しているため、一般的な集合住宅のような高い利便性・防犯性も備えている。

軽量鉄骨・RC 10階の無柱空間 サンヨーホームズ(大阪市西区、松本文雄社長)は、軽量鉄骨造と鉄筋コンクリート造を組み合わせて、最大10階の無柱空間を実現するハイブリッド構法の提案を、高齢者向け住宅などの施設向け

都心の旗竿敷地で長屋建て

大和ハウスグループの「祥寺」を竣工し、18日以内

観会を行った。第一種住居区、高木嘉幸社長)は、J

コスモスインテリア

同建物は、1層のみの

各住戸がパズルのように上下に重なり合っており

「旭化成ホームズ

第49回PHC試験 成績優秀者のコメント

第49回PHC住宅コーディネーター資格認定試験の成績優秀者のコメントは次の通り。(50音順)

宇佐美理紗さん (旭化成ホームズ 神奈川営業本部川崎支店)

「成績優秀者に選ばれ、嬉しく思います。日頃より教えてくださる周囲の方々へ感謝致します。今後もより幅広い知識をつけ、お客様と誠心誠意向き合っていけるよう精進していきます」

川村将司さん (大和ハウス工業 東京本店住宅事業部)

「動かし方改革が求められる今日、自ら感じてきたことも、一般知識の習得と再確認を兼ねて行うことができました」

松岡雄介さん (セキスイハイム 九州大分支社第二営業所)

「今年度のPHC住宅コーディネーター試験で学んだ知識を無駄にせず、今後の業務に活かします。住まいづくりのプロとしてお客様にとっての最善の提案が出来るよう、より自己研鑽を重ねてまいります」

桑名健二さん (旭化成ホームズ 神奈川営業本部横浜支店)

「旭化成ホームズの事業部長として、現場での経験を活かして、お客様に最適な提案が出来るよう、より自己研鑽を重ねてまいります」

【旭化成ホームズ】木健太郎(浅井田清人)池田裕太(石島匡平)

【大和ハウス工業】伊藤洋(今庄佐美理紗)内田野雄介(衛藤直啓)

【セキスイハイム】美(小里光)加藤(小里光)加藤(小里光)

【三井ホーム】森大輔(櫻井将毅)龍(塩谷温)遊(藤原里佳子)

【システムハニ】菅谷沙織(山田平純)辻(宮村順也)村上(清水化学工業)

人事・機構改革

算部長(同部) 仲田浩三(CRE事業部長(同事業部) 二宮洋(同事業部) 代表取締役社長(積水ハウス)武蔵野

【システムハニ】菅谷沙織(山田平純)辻(宮村順也)村上(清水化学工業)